

令和元年度

宇部市下水道事業年報

H31.4.1 ～ R2.3.31

下水道事業会計

目 次

概 要

1	公共下水道の沿革	1
2	公共下水道の推移	3
3	令和元年度事業概況	4

施 設

1	処理場	5
2	ポンプ場	7
3	管渠	12

維持管理

1	処理場	13
2	ポンプ場	21
3	修繕工事施工実績	23
4	排水設備等工事検査実績	23
5	下水道排水設備整備資金	23
6	地下埋設物占用協議実績	23

財 務

1	経営指標	24
2	損益計算書	28
3	資本的収入・支出及び補てん財源内訳	30
4	貸借対照表	32
5	汚水処理原価及び使用料単価	34
6	下水道使用料	36
7	受益者負担金	39

そ の 他

1	機構図	40
2	事務分掌	41
3	職員構成	42
4	参考資料	43

概 要

- 1 公共下水道の沿革
- 2 公共下水道の推移
- 3 令和元年度事業概況

1 公共下水道の沿革

宇部市の下水道は明治の終わりごろ、石炭の積出港として新川地区が市街地を形成し、その人口の急激な増加に伴い衛生上の問題から簡易下水道工事に着手したのが始まりです。

その後、市街地が東西に発展したことから、大正 10 年の市制施行にあたって、下水道の補充・改築が初めて計画され延長約 14,600 メートルの排水管工事に取りかかりました。

戦後は戦災復興事業と併せて、市街地の中心部を流れる真締川を境として東西の処理区に分割し、処理場 2 箇所を含む 479 ヘクタールの合流式下水道計画を樹立して昭和 23 年に事業認可を受け事業に着手し、西部処理区は昭和 36 年 5 月に、東部処理区は昭和 37 年 9 月に供用開始をしました。

その後、分流式による事業に着手し、現在は、全体計画面積 5,198 ヘクタールとし、そのうち事業計画面積 3,744 ヘクタールの区域内において整備を進め、令和 2 年 3 月 31 日現在、2,881 ヘクタールの整備を終えています。

また、楠地区については平成 7 年に旧楠町により楠処理区として下水道計画を樹立しており、全体計画面積を 264 ヘクタールとし、そのうち事業計画面積 182 ヘクタールの区域内において整備を進め、令和 2 年 3 月 31 日現在、163 ヘクタールの整備を終えています。

平成 16 年 11 月 1 日に新市としてスタートした宇部市の公共下水道は東部、西部、楠の 3 処理区からなり、下水道処理人口普及率は令和 2 年 3 月 31 日現在で 81.4%となっています。

平成 22 年 4 月 1 日、地方公営企業法の財務規定等の一部適用を行いました。

平成 26 年 4 月 1 日、上水道事業と下水道事業とが組織統合を行い上下水道局が発足し、地方公営企業法の全部適用を行いました。

(東部・西部処理区)

年月日	項 目	備 考	
昭和 23 年 4 月 26 日	当初	排水区域 479.27ha 計画人口 71,890 人	合流式
昭和 33 年 7 月 29 日	第 1 回変更 事業認可	排水区域 510.03ha 計画人口 102,010 人	東部処理場を芝中沖に変更 J R 北部（鶴の島）30.76ha 真締川ポンプ場新設
昭和 35 年 11 月 2 日	第 2 回変更 事業認可	鶴の島ポンプ場新設	
昭和 36 年 5 月 12 日	西部処理区 供用開始	西部処理場処理開始	
昭和 37 年 9 月 1 日	東部処理区 供用開始	東部処理場処理開始	
昭和 39 年 8 月 12 日	第 3 回変更 事業認可	排水区域 541.36ha 計画人口 108,320 人	文京町、小松原、医大 31.53ha 増
昭和 40 年 6 月 2 日	第 4 回変更 事業認可	排水区界の変更	

年月日	項 目	備 考	
昭和 41 年 1 月 18 日	第 5 回変更 事業認可	排水区界の変更	
昭和 43 年 3 月 27 日	第 6 回変更 事業認可	排水区域 汚水 932.65ha 雨水 477.06ha 計画人口 164,670 人	一部分流を導入 上宇部、恩田、五十目山、笹山、 岬 計 391.09ha 増
昭和 50 年 5 月 24 日	第 7 回変更 事業認可	排水方式の変更 (分流式、一部合流) 排水区域 汚水 2,121ha 雨水 2,211ha 計画人口 159,000 人	藤曲、小串、中宇部、草江、 計 1,188.35ha 増
昭和 59 年度		『東洋のレマン湖常盤湖を守る下水道』 (アピール下水道) 採択	
昭和 59 年 7 月 5 日	第 8 回変更 事業認可	雨水計画の変更(降雨 強度の 10 分の 1) 排水区域 3,546ha 計画人口 163,940 人	西岐波 415ha、厚南 769ha 平原、桃山、常盤湖周辺 241ha 計 1,425ha 増
平成元年度		『いこいの水辺琴芝雨水幹線(塩田川)』 (アピール下水道) 採択	
平成 3 年 3 月 27 日	第 9 回変更 事業認可	排水区域 3,677ha 計画人口 139,000 人	計画区域及び計画人口の見直し、 新都市 131ha 増
平成 6 年 7 月 22 日	第 10 回変更 事業認可	排水区域 3,695ha 計画人口 139,800 人	宇部臨空頭脳パーク 18ha 増 処理場を浄化センターに名称変更
平成 7 年 9 月 13 日		『梅田川 3 号雨水幹線』 (水循環・再生下水道モデル事業) 採択	
平成 9 年 2 月 24 日	第 11 回変更 事業認可	排水区域 3,719ha 計画人口 140,900 人	宇部新都市周辺 24ha 増
平成 10 年 7 月 3 日	第 12 回変更 事業認可	排水区域 3,744ha 計画人口 146,200 人	ひらき台、厚南の一部 25ha 増
平成 12 年 9 月 27 日		『梅田川 3 号雨水幹線』(水循環・再生下水道モデル事業) が、建設大臣賞「甦る水 100 選」を受賞	
平成 17 年 3 月 31 日	第 13 回変更 事業認可	排水区域 3,744ha 計画人口 133,100 人	
平成 19 年 3 月 30 日	第 14 回変更 事業認可	草江ポンプ場敷地内の主要な施設の変更	
平成 19 年 9 月 4 日	第 15 回変更 事業認可	玉川ポンプ場施設の変更	
平成 22 年 3 月 31 日	—	宇部市公共下水道事業認可(第 16 回変更認可)へ統合	

(楠処理区)

年月日	項 目	備 考	
平成 7 年 1 月 5 日	当初	排水区域 49ha 計画人口 2,000 人	船木中心地
平成 10 年 8 月 26 日	第 1 回変更 事業認可	処理場敷地・能力変更	
平成 11 年 2 月 5 日	第 2 回変更 事業認可	排水区域 99ha 計画人口 2,900 人	上鈍々、沖、下田町 13.7ha 宗方、神元、神元工業団地 36.3ha 計 50ha 増
平成 12 年 11 月 1 日		楠浄化センター供用開始	
平成 15 年 5 月 15 日	第 3 回変更 事業認可	排水区域 154ha 計画人口 3,450 人	船木内の隣接地 9.3ha 堂城ヶ丘 11ha 東万倉内の隣接地 34.7ha 計 55ha 増
平成 16 年 10 月 27 日	第 4 回変更 事業認可	排水区域 181ha 計画人口 4,400 人	有帆川右岸の茶屋、大船台、 真名ヶ崎 計 27ha 増
平成 22 年 3 月 31 日	—	宇部市公共下水道事業認可（第 16 回変更認可）へ統合	

(東部・西部・楠処理区)

年月日	項 目	備 考	
平成 22 年 3 月 31 日	第 16 回変更 事業認可	排水区域 3,927ha 計画人口 128,100 人	楠処理区と事業認可の統合
平成 24 年 7 月 18 日	第 17 回変更 事業計画	排水区域 3,927ha 計画人口 121,200 人	全体計画の見直しに伴う計画諸 元、処理施設、幹線管渠の変更
平成 30 年 3 月 29 日	第 18 回変更 事業計画	排水区域 3,927ha 計画人口 115,200 人	計画諸元、玉川ポンプ場、東部・ 西部処理場の変更

2 公共下水道の推移

項 目	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
行政区域内人口（人）（注 1）	146,588	147,807	148,768	150,031	151,132
全体計画面積（ha）	5,462	5,462	5,462	5,462	5,462
現在処理区域面積（ha）	3,044	3,043	3,041	3,037	3,034
現在処理区域内人口（人）	119,390	120,101	120,663	121,210	121,763
現在水洗便所設置済人口（人）	114,986	115,534	115,661	115,773	115,965
事業別（人口）普及率（%）	81.4	81.3	81.1	80.8	80.6
進捗率（%）	55.7	55.7	55.7	55.6	55.5

項 目	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
水洗化率 (%)	96.3	96.2	95.9	95.5	95.2
年間総処理水量 (m³)	19,614,036	21,275,691	20,958,655	22,417,683	21,518,956
年間有収水量 (m³)	12,301,158	12,329,737	12,427,512	12,486,827	12,524,098
有収率 (%)	69.1	64.1	65.8	63.0	66.4
現在処理能力 (m³/日)	94,129	116,990	138,590	120,520	109,840

注 1 … 宇部・阿知須公共下水道組合が整備している阿知須処理区の人口を除く。

3 令和元年度事業概況

主な事業概況は次のとおりです。

(整備状況)

現在処理区域面積は、3,044ha で、前年度に比べて 1ha (0.1%) の増加となりました。

(排水状況)

年間総処理水量は、19,614,036 m³で、前年度に比べて 1,661,655 m³ (7.8%) の減少となりました。

また、年間有収水量は、12,301,158 m³で、前年度に比べて 28,579 m³ (0.2%) の減少となりました。

(水洗化状況)

現在水洗便所設置済人口は、114,986 人で、前年度に比べて 548 人 (0.5%) の減少となりました。

施 設

- 1 処理場
- 2 ポンプ場
- 3 管渠

1 処理場

(1) 東部浄化センター

所在地	宇部市大字沖宇部字沖の山
敷地面積	58,019 m ²
使用開始	昭和 37 年 9 月 1 日
認可計画処理人口	61,100 人
認可計画処理面積	1,922.2 ha
処理能力	64,870 m ³ /日
水処理方式	標準活性汚泥法（注2） 凝集剤添加ステップ流入式多段硝化脱窒法（注3）

主要施設	数量	概 要
最初沈殿池	1 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深2.5m 長28.0m
	1 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深2.5m 長28.0m
反応タンク	1 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深4.0m 長73.0m
	1 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深4.0m 長73.0m
	4 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.5m 深5.5m 長60.0m
最終沈殿池	1 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深3.0m 長40.0m
	1 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅5.5m 深3.0m 長40.0m
	4 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.5m 深3.5m 長40.0m
塩素混和池	2 池	鉄筋コンクリート造 幅2.0m 深2.5m 長15.0m

(2) 西部浄化センター

所在地	宇部市大字藤曲字沖土手下
敷地面積	59,816 m ²
使用開始	昭和 36 年 5 月 12 日
認可計画処理人口	51,000 人
認可計画処理面積	1,822.1 ha
処理能力	27,459 m ³ /日
水処理方式	標準活性汚泥法（注2） ステップ流入式多段硝化脱窒法（注4）

主要施設	数量	概 要
最初沈殿池	3 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅6.0m 深2.9m 長22.0m
	2 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.0m 深3.0m 長12.0m
	3 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.5m 深3.0m 長11.0m
反応タンク	3 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅6.0m 深4.0m 長60.8m
	2 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.0m 深4.0m 長60.0m
	3 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅7.0m 深4.5m 長62.0m
最終沈殿池	3 池	合流系 鉄筋コンクリート造 幅6.0m 深2.9m 長32.0m
	2 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅6.5m 深3.0m 長29.5m
	3 池	分流系 鉄筋コンクリート造 幅7.0m 深3.5m 長34.0m
塩素混和池	1 池	鉄筋コンクリート造 幅3.0m 深4.5m 長37.0m

(3) 楠浄化センター

所在地	宇部市大字船木字椿本及び字四郎丸田		
敷地面積	14,849	m ²	
使用開始	平成 12 年 11 月 1 日		
認可計画処理人口	3,100	人	
認可計画処理面積	182.4	ha	
処理能力	1,800	m ³ /日	
水処理方式	オキシデーショondiッチ法（注5）＋急速ろ過		

主要施設	数量	概 要			
反応タンク	2 池	分流系	鉄筋コンクリート造	幅3.5m 深2.5m	長107.3m
最終沈殿池	2 池	分流系	鉄筋コンクリート造	φ 12.0m 深3.5m	
紫外線消毒槽	1 池		鉄筋コンクリート造	幅0.5m 深0.5m	長11.45m

注2 … 標準活性汚泥法とは、最初沈殿池、反応タンク及び最終沈殿池で構成され、代表的な高級処理施設である。最初沈殿池を越流した汚水は反応タンクに流入し、タンク内で一定時間連続的にエアレーションを受ける。その後、活性汚泥混合液は最終沈殿池に流入し上澄水と沈殿した活性汚泥に固液分離される。最終沈殿池での上澄水は処理水として越流し消毒後放流される。

注3 … 凝集剤添加ステップ流入式多段硝化脱窒法は、窒素除去を目的とした循環式硝化脱窒法の無酸素タンク及び好気タンクの組合せをユニットとして2～4段直列に配置し、初沈流出水又は初沈バイパス水を各ユニットにステップ流入させ、凝集剤を添加することで既存の生物処理による機能に物理化学的りん除去機能を付加した方式である。

注4 … ステップ流入式多段硝化脱窒法は、注3の水処理方式で凝集剤を添加しない方式である。

注5 … オキシデーショondiッチ法とは、最初沈殿池を設けず、機械式エアレーション装置を有する無終端水路を反応タンクとし低負荷で活性汚泥処理を行い、最終沈殿池で固液分離を行う一連の下水処理方式である。

2 ポンプ場

東部処理区

(1) 芝中ポンプ場

所在地	宇部市港町二丁目
敷地面積	5,270 m ²
使用開始	昭和 35 年 11 月
揚水能力 汚水	84.330 m ³ /分
雨水	733.0 m ³ /分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	1	合流 口径 300mm	出力 30.0 k w	揚水能力	7.800m ³ /分
	2	合流 口径 300mm	出力 30.0 k w	揚水能力	10.000m ³ /分
	1	合流 口径 150mm	出力 13.0 k w	揚水能力	5.200m ³ /分
	1	分流 口径 400mm	出力 75.0 k w	揚水能力	23.130m ³ /分
	2	分流 口径 300mm	出力 37.0 k w	揚水能力	11.600m ³ /分
	1	分流 口径 150mm	出力 13.0 k w	揚水能力	5.000m ³ /分
雨水ポンプ	1	合流 口径 700mm	出力 132.0 k w	揚水能力	90.0m ³ /分
	1	合流 口径 1000mm	出力 130 p s	揚水能力	120.0m ³ /分
	1	合流 口径 1000mm	出力 180 p s	揚水能力	120.0m ³ /分
	1	合流 口径 1350mm	出力 360 p s	揚水能力	221.0m ³ /分
	1	分流 口径 1200mm	出力 375 p s	揚水能力	182.0m ³ /分

(2) 神原ポンプ場

所在地	宇部市琴芝町二丁目 3
敷地面積	468 m ²
使用開始	昭和 44 年 5 月
揚水能力 汚水	28.320 m ³ /分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	2	分流 口径 250mm	出力 18.5 k w	揚水能力	7.500m ³ /分
	2	分流 口径 250mm	出力 11.0 k w	揚水能力	6.660m ³ /分

(3) 八王子ポンプ場

所在地	宇部市明神町一丁目
敷地面積	4,788 m ²
使用開始	昭和 48 年 3 月
揚水能力 汚水	30.100 m ³ /分
雨水	660.0 m ³ /分

主要施設	数量	概 要					
汚水ポンプ	1	分流	口径	250mm	出力	15.0 k w	揚水能力 6.200m ³ /分
	1	分流	口径	350mm	出力	22.0 k w	揚水能力 12.000m ³ /分
	1	分流	口径	250mm	出力	18.5 k w	揚水能力 6.900m ³ /分
	1	分流	口径	150mm	出力	13.0 k w	揚水能力 5.000m ³ /分
雨水ポンプ	1	分流	口径	1350mm	出力	250.0 k w	揚水能力 220.0m ³ /分
	2	分流	口径	1350mm	出力	350 p s	揚水能力 220.0m ³ /分

(4) 草江ポンプ場

所在地 宇部市亀浦五丁目
敷地面積 22,491 m²
使用開始 昭和 55 年 3 月 平成 24 年 8 月 新築
揚水能力 汚水 18.600 m³/分

主要施設	数量	概 要					
汚水ポンプ	3	分流	口径	200mm	出力	22.0 k w	揚水能力 6.200m ³ /分

(5) 常盤湖周辺第一ポンプ場

所在地 宇部市常盤台二丁目
敷地面積 199 m²
使用開始 昭和 62 年 3 月
揚水能力 汚水 1.500 m³/分

主要施設	数量	概 要					
汚水ポンプ	3	分流	口径	100mm	出力	3.7 k w	揚水能力 0.500m ³ /分

(6) 常盤湖周辺第二ポンプ場

所在地 宇部市開五丁目
敷地面積 88 m²
使用開始 昭和 62 年 3 月
揚水能力 汚水 1.200 m³/分

主要施設	数量	概 要					
汚水ポンプ	2	分流	口径	100mm	出力	5.5 k w	揚水能力 0.600m ³ /分

(7) 常盤湖周辺第三ポンプ場

所在地 宇部市大字沖宇部字常盤
敷地面積 288 m²
使用開始 昭和 63 年 3 月
揚水能力 汚水 2.000 m³/分

主要施設	数量	概 要					
汚水ポンプ	2	分流	口径	100mm	出力	7.5 k w	揚水能力 1.000m ³ /分

(8) 西岐波ポンプ場

所在地 宇部市大字西岐波字江頭
敷地面積 949 m²
使用開始 平成 4 年 5 月
揚水能力 汚水 16.900 m³/分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	1	分流 口径 200mm	出力 15.0 k w	揚水能力 4.200m ³ /分	
	1	分流 口径 150mm	出力 11.0 k w	揚水能力 3.100m ³ /分	
	1	分流 口径 200mm	出力 55.0 k w	揚水能力 4.800m ³ /分	
	1	分流 口径 200mm	出力 15.0 k w	揚水能力 4.800m ³ /分	

(9) 新浦ポンプ場

所在地 宇部市床波一丁目
敷地面積 452 m²
使用開始 昭和 53 年 4 月
揚水能力 雨水 61.400 m³/分

主要施設	数量	概 要			
雨水ポンプ	1	分流 口径 700mm	出力 40 k w (DE)	揚水能力 61.4m ³ /分	

※ DEはディーゼルエンジン

(10) 塩田川ポンプ場

所在地 宇部市寿町一丁目
敷地面積 314 m²
使用開始 昭和 37 年 3 月
揚水能力 雨水 448.0 m³/分

主要施設	数量	概 要			
雨水ポンプ	1	分流 口径 600mm	出力 37.0 k w	揚水能力 40.0m ³ /分	
	1	分流 口径 1200mm	出力 200 p s	揚水能力 198.0m ³ /分	
	1	分流 口径 1200mm	出力 230 p s	揚水能力 210.0m ³ /分	

西部処理区

(11) 西部浄化センター内

所在地	宇部市大字藤曲字沖土手下
敷地面積	59,816 m ²
使用開始	昭和 36 年 5 月
揚水能力 汚水	81.900 m ³ /分
雨水	205.0 m ³ /分

主要施設	数量	概 要						
第 1 ポンプ施設								
汚水ポンプ	2	合流	口径	200mm	出力	11.0 k w	揚水能力	4.700m ³ /分
	2	合流	口径	300mm	出力	18.5 k w	揚水能力	9.400m ³ /分
雨水ポンプ	1	合流	口径	900mm	出力	130 p s	揚水能力	96.0m ³ /分
	1	合流	口径	600mm	出力	55.0 k w	揚水能力	46.0m ³ /分
	1	合流	口径	900mm	出力	90.0 k w	揚水能力	63.0m ³ /分
第 2 ポンプ施設								
汚水ポンプ	2	分流	口径	300mm	出力	55.0 k w	揚水能力	12.000m ³ /分
第 3 ポンプ施設								
汚水ポンプ	2	分流	口径	300mm	出力	75.0 k w	揚水能力	12.000m ³ /分
	1	分流	口径	200mm	出力	37.0 k w	揚水能力	5.700m ³ /分

(12) 栄川ポンプ場

所在地	宇部市助田町
敷地面積	2,678 m ²
使用開始	昭和 32 年 3 月
揚水能力 汚水	22.600 m ³ /分
雨水	344.0 m ³ /分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	1	合流 口径 200mm	出力 11.0 k w	揚水能力	5.000m ³ /分
	2	合流 口径 250mm	出力 15.0 k w	揚水能力	6.000m ³ /分
	1	合流 口径 200mm	出力 15.0 k w	揚水能力	5.600m ³ /分
雨水ポンプ	1	合流 口径 1000mm	出力 130 p s	揚水能力	120.0m ³ /分
	1	合流 口径 800mm	出力 100.0 k w	揚水能力	90.0m ³ /分
	1	合流 口径 1000mm	出力 230 p s	揚水能力	134.0m ³ /分

(13) 鶴の島ポンプ場

所在地	宇部市南浜町二丁目
敷地面積	3,255 m ²
使用開始	昭和 42 年 3 月
揚水能力 汚水	28.360 m ³ /分
雨水	620.0 m ³ /分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	2	合流 口径 200mm	出力 11.0 k w	揚水能力	3.500 m ³ /分
	2	合流 口径 300mm	出力 37.0 k w	揚水能力	10.680 m ³ /分
雨水ポンプ	1	合流 口径 900mm	出力 250.0 k w	揚水能力	150.0 m ³ /分
	2	合流 口径 1100mm	出力 250 p s	揚水能力	150.0 m ³ /分
	1	合流 口径 1200mm	出力 300 p s	揚水能力	170.0 m ³ /分

(14) 小串ポンプ場

所在地 宇部市西琴芝一丁目
敷地面積 9,011 m²
使用開始 平成 12 年 3 月
揚水能力 汚水 10.600 m³/分
雨水 1,200.0 m³/分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	2	分流 口径 200mm	出力 22.0 k w	揚水能力	5.300 m ³ /分
雨水ポンプ	1	分流 口径 1350mm	出力 340.0 k w	揚水能力	250.0 m ³ /分
	1	分流 口径 1350mm	出力 480 p s	揚水能力	250.0 m ³ /分
	1	分流 口径 2200mm	出力 1100 p s	揚水能力	700.0 m ³ /分

(15) 真締川ポンプ場

所在地 宇部市松島町
敷地面積 639 m²
使用開始 昭和 32 年 3 月
揚水能力 汚水 6.400 m³/分
雨水 99.0 m³/分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	1	合流 口径 100mm	出力 3.7 k w	揚水能力	1.400 m ³ /分
	1	合流 口径 150mm	出力 5.5 k w	揚水能力	1.800 m ³ /分
	1	合流 口径 150mm	出力 6.5 k w	揚水能力	3.200 m ³ /分
雨水ポンプ	2	合流 口径 400mm	出力 22.0 k w	揚水能力	18.0 m ³ /分
	1	合流 口径 700mm	出力 50.0 k w	揚水能力	63.0 m ³ /分

(16) 浜田ポンプ場

所在地 宇部市浜田二丁目
敷地面積 837 m²
使用開始 平成 3 年 3 月
揚水能力 汚水 2.160 m³/分

主要施設	数量	概 要			
汚水ポンプ	2	分流 口径 100mm	出力 15.0 k w	揚水能力	1.080 m ³ /分

3 管渠

(m)

処理区	管 種	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
東部	全 体	339,228	337,791	336,620	335,166	334,220
	合流管	16,866	16,866	16,867	16,867	16,867
	污水管	284,415	283,472	282,434	281,907	281,267
	雨水管	37,947	37,453	37,319	36,392	36,086
西部	全 体	320,430	318,888	317,879	315,547	314,272
	合流管	54,117	54,117	54,077	54,077	54,077
	污水管	249,070	247,528	246,559	244,227	242,952
	雨水管	17,243	17,243	17,243	17,243	17,243
楠	全 体	29,180	29,180	29,180	29,180	29,131
	合流管	0	0	0	0	0
	污水管	29,180	29,180	29,180	29,180	29,131
	雨水管	0	0	0	0	0
合 計	全 体	688,838	685,859	683,679	679,893	677,623
	合流管	70,983	70,983	70,944	70,944	70,944
	污水管	562,665	560,180	558,173	555,314	553,350
	雨水管	55,190	54,696	54,562	53,635	53,329

維持管理

- 1 処理場
- 2 ポンプ場
- 3 修繕工事施工実績
- 4 排水設備等工事検査実績
- 5 下水道排水設備整備資金
- 6 地下埋設物占用協議実績

1 処理場

(1) 処理水量

(m³)

	東部浄化センター	西部浄化センター	楠浄化センター
平成27年度	12,109,880	9,142,449	266,627
平成28年度	12,146,292	10,008,284	263,107
平成29年度	11,676,920	9,025,912	255,823
平成30年度	12,155,489	8,870,730	249,472
令和元年度	10,934,637	8,434,856	244,543
4月	887,521	697,591	19,622
5月	919,318	684,150	20,150
6月	946,589	730,612	20,178
7月	1,111,320	848,089	22,148
8月	1,023,124	866,774	22,325
9月	936,649	750,297	19,840
10月	881,872	666,788	20,605
11月	765,693	569,900	19,252
12月	835,964	632,274	20,149
1月	877,635	680,729	20,273
2月	813,045	609,477	18,945
3月	935,907	698,175	21,056
月平均	911,220	702,905	20,379
月最大	1,111,320	866,774	22,325
月最小	765,693	569,900	18,945
日平均	29,876	23,046	668
日最大	52,068	44,063	1,177
日最小	22,785	17,653	583
晴天日日平均	28,558	20,711	652
晴天日日最大	38,283	31,208	710
晴天日日最小	22,896	17,912	589

(2) 電力量

(kwh)

	東部浄化センター	西部浄化センター	楠浄化センター
平成27年度	2,368,104	2,424,786	241,140
平成28年度	2,005,812	2,548,326	251,478
平成29年度	2,241,432	2,666,124	243,330
平成30年度	3,058,380	2,869,080	244,387
令和元年度	2,681,796	2,808,312	244,098
4月	205,152	229,764	19,650
5月	205,476	240,096	20,688
6月	206,160	247,164	19,878
7月	232,164	259,824	22,416
8月	238,872	263,628	23,160
9月	222,816	237,000	21,264
10月	263,592	228,552	19,656
11月	206,148	203,770	18,126
12月	210,780	225,622	19,746
1月	232,476	238,260	20,274
2月	234,660	211,902	18,714
3月	223,500	222,730	20,526
月平均	223,483	234,026	20,342
月最大	263,592	263,628	23,160
月最小	205,152	203,770	18,126
日平均	7,327	7,673	667

(3) 水道使用量

(m³)

	東部浄化センター	西部浄化センター	楠浄化センター
平成27年度	24,100	12,601	251
平成28年度	38,227	13,264	227
平成29年度	20,706	11,626	235
平成30年度	15,163	10,984	233
令和元年度	11,774	11,615	358
4月	2,248		34
5月		1,925	
6月	2,375		43
7月		1,904	
8月	1,744		44
9月		1,983	
10月	1,369		153
11月		1,915	
12月	1,904		42
1月		1,865	
2月	2,134		42
3月		2,023	
月平均(検針月)	1,962	1,936	60
月最大(検針月)	2,375	2,023	153
月最小(検針月)	1,369	1,865	34
日平均	32.2	31.7	1.0

(4) 脱水汚泥量

(m³)

	東部浄化センター	西部浄化センター	楠浄化センター
平成27年度	37,228	34,740	10,787
平成28年度	52,895	37,110	9,887
平成29年度	56,182	32,180	10,463
平成30年度	57,956	32,338	9,702
令和元年度	66,667	30,806	8,203
4月	5,686	2,760	659
5月	5,403	2,760	664
6月	4,761	2,600	689
7月	5,685	2,740	741
8月	4,674	2,700	823
9月	4,500	2,480	836
10月	6,004	2,540	821
11月	6,658	1,732	643
12月	6,781	2,673	722
1月	5,934	2,629	580
2月	5,185	2,416	545
3月	5,396	2,776	480
月平均	5,556	2,567	684
月最大	6,781	2,776	836
月最小	4,500	1,732	480
日平均	182	84	22
日最大	373	194	54
日最小	0	0	0

(5) 脱水ケーキ量

(t)

	東部浄化センター	西部浄化センター	楠浄化センター
平成27年度	3,082	2,498	150
平成28年度	3,946	2,473	134
平成29年度	4,253	2,388	146
平成30年度	4,698	2,341	145
令和元年度	4,563	2,195	154
4月	421.18	207.40	16.29
5月	441.67	204.74	12.32
6月	338.13	191.77	12.44
7月	393.09	201.79	15.14
8月	341.79	202.06	12.28
9月	302.08	174.32	11.60
10月	438.10	179.80	13.28
11月	414.81	116.40	10.19
12月	471.34	158.62	13.10
1月	367.30	167.02	12.39
2月	294.48	162.38	13.19
3月	339.26	228.52	12.26
月平均	380.00	183.00	13.00
月最大	471.34	228.52	16.29
月最小	294.48	116.40	10.19
日平均	12.47	6.00	0.42
日最大	21.92	11.16	1.00
日最小	0.00	0.00	0.00

(6) 降雨量

(mm)

	東部浄化センター	西部浄化センター
平成27年度	1,263.0	1,790.0
平成28年度	1,472.0	1,970.0
平成29年度	1,239.0	1,456.5
平成30年度	1,362.0	1,412.0
令和元年度	1,296.0	1,411.5
4月	107.0	115.0
5月	35.0	32.0
6月	97.0	119.5
7月	261.0	299.5
8月	236.0	276.5
9月	79.0	80.0
10月	100.0	100.0
11月	8.0	7.0
12月	63.0	67.0
1月	118.0	107.5
2月	52.0	58.0
3月	140.0	149.5
月平均	108.0	117.6
月最大	261.0	299.5
月最小	8.0	7.0
日平均	3.5	3.9
日最大	76.0	104.0
日最小	0.0	0.0

(7) 薬品使用量

	次亜塩素酸 ナトリウム		高分子凝集剤				ポリ塩化 アルミニウム	ポリ塩化 第二鉄	水酸化 ナトリウム
	東部浄化 センター (1)	西部浄化 センター (1)	東部浄化センター 余剰	消化 (kg)	西部浄化 センター (kg)	楠浄化 センター (1)	東部浄化 センター (kg)	楠浄化 センター (1)	東部浄化 センター (kg)
平成27年度	51,300	74,300	-	5,190	6,045	709	3,355	3,355	-
平成28年度	60,230	71,000	-	9,990	7,425	646	4,413	4,413	-
平成29年度	63,810	70,100	-	9,465	6,210	717	3,220	3,220	-
平成30年度	79,470	75,600	3,075	8,490	5,910	671	48,180	2,976	4,875
令和元年度	64,770	70,100	2,190	9,720	5,265	695	81,860	3,430	4,772
4月	5,780	4,800	0	975	480	52.5	4,480	243.3	570
5月	4,540	6,600	180	900	480	54.0	7,170	248.4	570
6月	5,040	5,600	165	825	465	59.5	6,980	264.0	570
7月	4,590	6,000	180	900	510	62.5	6,990	278.2	377
8月	5,020	6,500	165	705	570	62.0	6,330	328.6	637
9月	5,580	5,250	180	660	450	60.0	6,600	318.0	540
10月	5,640	7,050	225	795	330	59.5	2,050	311.0	397
11月	5,210	5,400	255	900	285	50.0	7,350	246.1	400
12月	5,790	6,200	225	930	495	63.5	8,060	313.5	209
1月	5,890	5,700	225	765	465	58.0	8,920	303.9	130
2月	5,720	5,600	195	585	375	56.5	9,030	283.3	180
3月	5,970	5,400	195	780	360	57.0	7,900	291.8	192
月平均	5,397.5	5,841.7	496.3	624.4	438.8	57.9	6,821.7	285.8	397.7
月最大	5,970	7,050	255	975	570	63.5	9,030.0	328.6	637
月最小	4,540	4,800	0	285	285	50.0	2,050.0	243.3	130
日平均	177.0	191.5	6.0	26.6	14.4	1.9	223.7	9.4	13.0
日最大	280.0	300.0	30	90	45	5.0	370.0	24.8	21
日最小	60.0	85.7	0	0	0	0.0	0	0.0	4

(8) 水質管理

名称	採水	項目	単位	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
東部浄化センター	流入水	水温	℃	21.0	21.0	20.4	20.7	20.6
		透視度	度	9.5	8.9	8.1	8.7	7.5
		水素イオン濃度 (pH)		7.1	7.1	7.0	7.1	7.0
		浮遊物質 (SS)	mg/l	89	95	123	115	128
		溶存酸素量 (DO)	mg/l	0.6	0.7	0.5	0.7	0.6
		化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	54	57	62	67	71
		生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	92	96	128	143	135
		アンモニア性窒素	mg/l	15.0	17.0	17.0	18.0	18.1
		亜硝酸性窒素	mg/l	0.008	0.021	0.013	0.042	0.040
		硝酸性窒素	mg/l	0.11	0.14	0.13	0.04	0.16
		全窒素	mg/l	21.0	25.3	25.0	25.0	28.0
		全リン	mg/l	2.20	2.73	2.60	2.70	3.20
		ヘキサン抽出物質 (油分)	mg/l	11.0	9.4	13.0	5.0	6.0
		一般細菌	個/ml	1,628,000	1,595,000	5,283,000	2,990,000	2,500,000
		大腸菌群数	個/ml	107,000	113,000	180,000	198,000	186,000
	放流水	水温	℃	22.6	22.1	20.4	21.1	20.8
		透視度	度	98	99	100	96	98
		水素イオン濃度 (pH)		6.8	6.9	7.0	7.0	6.9
		浮遊物質 (SS)	mg/l	3.3	2.8	3.0	3.0	3.0
		溶存酸素量 (DO)	mg/l	6.3	6.6	4.9	4.8	5.3
		化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	7.2	6.9	7.3	7.7	6.4
		生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/l	2.5	1.6	2.5	3.7	5.4
		アンモニア性窒素	mg/l	5.1	3.6	6.40	9.10	3.90
		亜硝酸性窒素	mg/l	0.04	0.08	0.17	0.10	0.08
		硝酸性窒素	mg/l	6.58	6.17	6.10	5.20	6.50
		全窒素	mg/l	12.0	11.1	13.1	15.4	11.2
		全リン	mg/l	1.60	1.62	1.90	1.80	1.40
		ヘキサン抽出物質 (油分)	mg/l	ND	ND	ND	ND	ND
		一般細菌	個/ml	87	86	236	561	472
		大腸菌群数	個/ml	1	1	1	6	58

※ 水温、透視度については、採水時に測定したもの

※ その他は、公的機関で水質検査をしたもの

※ 年間平均値によるもの

※ ND (No Detect: 定量下限値未満)はゼロで集計

名称	採水	項目	単位	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
西部浄化センター	流入水	水温	℃	21.6	20.9	20.6	20.8	20.6
		透視度	度	6.1	9.5	10.0	9.2	7.9
		水素イオン濃度(pH)		7.4	7.3	7.3	7.3	7.2
		浮遊物質(SS)	mg/l	208	165	171	142	144
		溶存酸素量(DO)	mg/l	1.3	0.9	0.9	1.5	1.5
		化学的酸素要求量(COD)	mg/l	116	91	88	76	78
		生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	208	157	200	175	137
		アンモニア性窒素	mg/l	27.0	20.2	21.0	20.0	19.0
		亜硝酸性窒素	mg/l	0.11	0.05	0.040	0.01	0.04
		硝酸性窒素	mg/l	0.16	0.28	0.16	0.10	0.20
		全窒素	mg/l	38.0	31.3	33.0	28.0	33.0
		全リン	mg/l	5.90	4.47	5.70	3.90	5.20
		ヘキササン抽出物質(油分)	mg/l	18.0	13.0	14.0	8.0	6.0
		一般細菌	個/ml	2,643,000	1,752,000	3,771,000	2,307,000	3,155,000
		大腸菌群数	個/ml	182,000	153,000	269,000	180,000	162,000
	放流水	水温	℃	21.8	21.5	21.2	21.9	21.2
		透視度	度	99.0	95.0	96	95	96
		水素イオン濃度(pH)		7.1	7.1	7.1	7.2	7.1
		浮遊物質(SS)	mg/l	2.6	3.4	3.0	3.0	3.0
		溶存酸素量(DO)	mg/l	7.2	7.3	7.3	7.1	6.8
		化学的酸素要求量(COD)	mg/l	7.4	7.7	7.5	8.5	8.1
		生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	1.5	1.8	2.4	5.6	5.2
		アンモニア性窒素	mg/l	0.30	0.80	1.90	7.80	7.50
		亜硝酸性窒素	mg/l	ND	0.10	0.20	0.50	0.60
		硝酸性窒素	mg/l	6.50	7.40	8.80	5.40	5.30
		全窒素	mg/l	8.0	9.8	12.0	15.0	14.0
		全リン	mg/l	1.75	1.63	1.60	1.40	1.08
		ヘキササン抽出物質(油分)	mg/l	ND	ND	ND	ND	ND
		一般細菌	個/ml	314	351	790	4,197	1,028
		大腸菌群数	個/ml	44	62	40	82	34

※ 水温、透視度については、採水時に測定したもの

※ その他は、公的機関で水質検査をしたもの

※ 年間平均値によるもの

※ ND (No Detect: 定量下限値未満)はゼロで集計

名称	採水	項目	単位	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
楠 浄 化 セ ン タ ー	流入 水	水温	℃	20.1	20.1	20.2	20.4	20.0
		透視度	度	-	-	-	-	-
		水素イオン濃度(pH)		7.5	7.5	7.4	7.3	7.4
		浮遊物質(SS)	mg/l	182	179	228	190	180
		溶存酸素量(DO)	mg/l	1.8	1.6	1.7	2.9	2.8
		化学的酸素要求量(COD)	mg/l	156	137	142	134	124
		生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	246	218	247	237	187
		アンモニア性窒素	mg/l	36.0	30.2	31	28	28
		亜硝酸性窒素	mg/l	ND	ND	0.01	ND	ND
		硝酸性窒素	mg/l	0.10	0.10	0.10	ND	ND
		全窒素	mg/l	46.0	42.1	43.0	42.0	44.0
		全リン	mg/l	5.00	4.74	4.80	4.80	4.80
		ヘキサン抽出物質(油分)	mg/l	17.0	16.5	22.0	9.0	6.0
		一般細菌	個/ml	3,625,000	4,033,000	5,296,000	5,500,000	5,279,000
		大腸菌群数	個/ml	184,000	201,000	356,000	280,000	231,000
	放 流 水	水温	℃	19.6	19.8	19.6	20.0	19.6
		透視度	度	-	-	-	-	-
		水素イオン濃度(pH)		7.6	7.6	7.6	7.6	7.6
		浮遊物質(SS)	mg/l	1.3	1.0	0.7	1.0	0.3
		溶存酸素量(DO)	mg/l	9.4	9.2	9.0	9.2	0.3
		化学的酸素要求量(COD)	mg/l	6.0	5.7	5.6	6.2	9.1
		生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0.6	0.8	0.8	0.8	5.6
		アンモニア性窒素	mg/l	ND	0.03	0.01	ND	0.01
		亜硝酸性窒素	mg/l	ND	ND	0.02	ND	ND
		硝酸性窒素	mg/l	0.50	0.94	0.79	1.00	1.14
		全窒素	mg/l	1.21	1.52	1.4	1.5	1.6
		全リン	mg/l	1.76	1.70	1.68	1.80	1.70
		ヘキサン抽出物質(油分)	mg/l	ND	ND	ND	ND	ND
		一般細菌	個/ml	162	62	72	91	55
		大腸菌群数	個/ml	3	2	3	5	2

※ 公的機関で水質検査をしたもの

※ 年間平均値によるもの

※ ND (No Detect: 定量下限値未満)はゼロで集計

2 ポンプ場

(1) 揚水量

(m³)

処理区		名称	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
東部	汚水	芝中ポンプ場	10,135,780	9,886,740	9,679,400	10,458,000	10,885,700
		神原ポンプ場	3,868,494	4,330,255	4,317,629	5,232,891	2,768,362
		八王子ポンプ場	1,448,950	1,431,707	1,417,669	1,624,709	1,578,903
		草江ポンプ場	2,492,028	2,566,689	2,542,620	2,577,067	2,520,077
		常盤湖周辺第一ポンプ場	148,209	151,716	158,268	166,131	164,004
		常盤湖周辺第二ポンプ場	147,252	149,454	149,958	153,744	144,948
		常盤湖周辺第三ポンプ場	41,220	36,192	36,000	32,766	34,704
		西岐波ポンプ場	1,304,580	1,636,498	1,641,152	1,613,487	1,562,428
	雨水	芝中ポンプ場	2,294,180	2,896,200	2,484,290	3,147,290	2,203,270
		八王子ポンプ場	327,800	249,260	200,640	473,000	283,800
		新浦ポンプ場	54,830	36,349	85,039	151,965	55,199
		塩田川ポンプ場	1,400,140	1,340,610	3,284,100	4,617,100	3,749,892
西部	汚水	西部浄化センター内	8,434,856	8,870,730	9,025,912	10,008,284	9,142,449
		栄川ポンプ場	1,309,070	1,286,130	1,311,890	1,605,180	1,459,150
		鵜の島ポンプ場	2,141,309	2,095,602	2,421,728	2,836,104	2,690,523
		小串ポンプ場	1,056,820	1,015,751	1,023,333	1,097,860	1,053,937
		真締川ポンプ場	638,243	690,415	758,051	788,036	772,845
		浜田ポンプ場	178,832	172,704	172,208	166,312	178,528
	雨水	西部浄化センター内	1,162,540	781,060	510,260	1,185,500	911,662
		栄川ポンプ場	269,039	320,438	212,050	279,168	207,215
		鵜の島ポンプ場	476,390	554,630	390,600	605,730	449,900
		小串ポンプ場	4,454,552	4,670,030	3,682,466	4,050,150	5,100,232
		真締川ポンプ場	124,137	123,966	124,542	175,338	150,309

(2) 運転時間

(h)

処理区		名称	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
東部	汚水	芝中ポンプ場	17,953.37 / 8台	15,547.08 / 8台	18,590.42 / 8台	19,352.58 / 8台	19,054.08 / 8台
		神原ポンプ場	7,918.30 / 4台	8,897.95 / 4台	8,881.50 / 4台	10,998.90 / 4台	6,136.00 / 4台
		八王子ポンプ場	5,366.72 / 4台	5,576.77 / 4台	5,212.05 / 4台	5,595.40 / 4台	6,231.83 / 4台
		草江ポンプ場	6,699.00 / 3台	6,899.70 / 3台	6,835.00 / 3台	6,927.60 / 3台	6,774.40 / 3台
		常盤湖周辺第一ポンプ場	4,940.30 / 3台	5,057.20 / 3台	5,275.60 / 3台	5,537.70 / 3台	5,466.80 / 3台
		常盤湖周辺第二ポンプ場	2,454.20 / 2台	2,490.90 / 2台	2,499.30 / 2台	2,562.40 / 2台	2,415.80 / 2台
		常盤湖周辺第三ポンプ場	687.00 / 2台	603.20 / 2台	600.00 / 2台	546.10 / 2台	578.40 / 2台
		西岐波ポンプ場	5,518.40 / 4台	5,754.70 / 4台	5,682.10 / 4台	5,575.90 / 4台	5,435.80 / 4台
	雨水	芝中ポンプ場	360.55 / 5台	468.48 / 5台	450.93 / 5台	525.67 / 5台	388.20 / 5台
		八王子ポンプ場	31.17 / 3台	25.25 / 3台	20.43 / 3台	43.68 / 3台	21.50 / 3台
		新浦ポンプ場	14.88 / 1台	9.87 / 1台	23.08 / 1台	41.25 / 1台	14.98 / 1台
		塩田川ポンプ場	374.18 / 3台	388.03 / 3台	1,132.27 / 3台	1,663.17 / 3台	1,375.67 / 3台
西部	汚水	西部浄化センター内	20,439.95 / 9台	27,303.90 / 9台	27,375.58 / 9台	26,953.43 / 9台	26,105.85 / 9台
		栄川ポンプ場	7,411.35 / 4台	7,207.97 / 4台	8,092.20 / 4台	8,270.12 / 4台	7,098.83 / 4台
		鵜の島ポンプ場	7,133.73 / 4台	6,988.30 / 4台	7,879.77 / 4台	10,725.47 / 4台	9,362.50 / 4台
		小串ポンプ場	2,313.25 / 2台	2,173.23 / 2台	2,143.72 / 2台	2,304.83 / 2台	2,199.67 / 2台
		真締川ポンプ場	8,369.53 / 3台	8,332.85 / 3台	8,272.67 / 3台	9,046.95 / 3台	9,606.23 / 3台
		浜田ポンプ場	2,235.40 / 2台	2,158.80 / 2台	2,152.60 / 2台	2,078.90 / 2台	2,231.60 / 2台
	雨水	西部浄化センター内	410.18 / 3台	280.83 / 3台	183.67 / 3台	422.08 / 3台	325.08 / 3台
		栄川ポンプ場	38.62 / 3台	47.60 / 3台	30.65 / 3台	36.80 / 3台	26.18 / 3台
		鵜の島ポンプ場	54.80 / 4台	61.25 / 4台	42.63 / 4台	65.85 / 4台	49.37 / 4台
		小串ポンプ場	3,503.25 / 3台	2,963.38 / 3台	3,221.82 / 3台	4,322.13 / 3台	5,313.78 / 3台
		真締川ポンプ場	98.07 / 3台	97.03 / 3台	96.72 / 3台	130.52 / 3台	124.88 / 3台

(3) 電力量

(kwh)

処理区	名称	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
東部	芝中ポンプ場	517,968	524,934	553,608	555,276	561,492
	神原ポンプ場	137,582	145,159	148,592	176,673	184,295
	八王子ポンプ場	112,908	120,738	124,674	133,890	140,874
	草江ポンプ場	232,463	232,537	231,067	237,623	229,989
	常盤湖周辺第一ポンプ場	20,251	22,464	23,145	24,374	24,460
	常盤湖周辺第二ポンプ場	15,153	15,112	15,225	15,932	15,600
	常盤湖周辺第三ポンプ場	5,564	4,999	4,964	4,710	5,476
	西岐波ポンプ場	97,380	95,692	96,667	94,943	93,970
	新浦ポンプ場	3,998	3,639	2,289	1,220	897
	塩田川ポンプ場	17,144	22,877	30,654	41,364	35,748
西部	西部浄化センター内	2,808,312	2,869,080	2,666,124	2,548,326	2,424,786
	栄川ポンプ場	122,113	112,975	148,950	147,628	129,724
	鵜の島ポンプ場	135,528	127,926	133,014	157,878	153,816
	小串ポンプ場	332,052	304,830	299,040	355,200	395,544
	真締川ポンプ場	65,371	67,616	67,394	77,452	76,991
	浜田ポンプ場	36,213	34,967	33,661	34,287	35,032

3 修繕工事施工実績 (件)

項 目		令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
陥没		5	7	12	28	19
舗装・路盤修繕		12	14	13	16	17
污水管	修繕	0	0	1	0	4
雨水管	修繕	0	0	0	0	0
人孔	蓋取替	21	5	7	2	10
	本体修繕	1	1	10	2	0
枺	蓋取替	3	9	4	5	7
	修繕	3	1	7	5	11
取付管	修繕	7	0	0	1	4

※ 令和元年度は、業務委託等による修繕工事件数。平成30年度以前は、直営による修繕工事件数。

4 排水設備等工事検査実績 (件)

申請区分	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
新築	370	432	376	334	323
増築	168	146	153	123	89
くみ取便所	26	31	32	66	104
合併処理浄化槽	21	24	33	41	58
単独処理浄化槽	20	22	22	27	15
合 計	605	655	616	591	589

5 下水道排水設備整備資金

(1) 利子補給制度

対象となる設備	整備資金の額	利率	借入者の要件
くみ取便所 浄化槽	1件当たり 10万円以上65万円以下	融資金融機関の 長期プライムレ ートに0.1%を 加算した率	所有者又は所有者の同意を得た排水設備設置者 であること。 下水道事業受益者負担金の滞納がないこと。 市税の滞納がないこと。 公共下水道の供用開始の日から3年以内に行う 排水設備工事であること。 個人所有の居住用建物であること。

(2) 制度実績 (件、円)

	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
申請件数	1	1	0	0	2
交付件数	2	2	7	9	18
交付金額	46,853	31,858	143,886	233,321	399,003

※ 申請件数については、銀行却下・申請者取下げは除く。

6 地下埋設物占用協議実績 (件)

	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度
申請件数	819	749	743	808	790

財 務

- 1 経営指標
- 2 損益計算書
- 3 資本的収入・支出及び補てん財源内訳
- 4 貸借対照表
- 5 汚水処理原価及び使用料単価
- 6 下水道使用料
- 7 受益者負担金

1 経営指標

(7) 事業の概要

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令和)
事業別 (人口) 普及率 (%)	81.4	81.3	81.1	80.8	80.6	$\frac{\text{現在処理区域内人口 (人)}}{\text{行政区域内人口 (人)}} \times 100$ (注6)
進捗率 (%)	55.7	55.7	55.7	55.6	55.5	$\frac{\text{現在処理区域面積 (ha)}}{\text{全体計画面積 (ha)}} \times 100$
一般家庭用使用料 (1ヶ月20㎡当たり) (注7) (円/月)	3,135	3,078	3,078	3,078	3,078	—
処理区域内人口 密度 (人/ha)	39.2	39.5	39.7	39.9	40.1	$\frac{\text{現在処理区域内人口 (人)}}{\text{現在処理区域面積 (ha)}}$

注6 … 宇部・阿知須公共下水道組合が整備している阿知須処理区の人口を除く。

注7 … 消費税及び地方消費税を含む。3月31日時点の税率で記載。

(i) 老朽化の状況

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令和)
有形固定資産減価 償却率 (%)	25.9	23.7	21.3	19.1	16.7	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額 (千円)}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 (千円)}} \times 100$
管渠老朽化率 (%)	6.5	5.6	5.1	5.9	7.2	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長 (km)}}{\text{下水道布設延長 (km)}} \times 100$
管渠改善率 (%)	0.4	0.6	1.1	1.6	0.8	$\frac{\text{改善 (更新・改良・修繕)管渠延長 (km)}}{\text{下水道布設延長 (km)}} \times 100$

(j) 施設の効率性

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令和)
施設利用率 (%)	53.0	46.4	38.2	45.9	47.8	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量(m³/日)}}{\text{現在処理能力 (晴天時)(m³/日)}} \times 100$
有収率 (%)	69.1	64.1	65.8	63.0	66.4	$\frac{\text{年間有収水量 (m³)}}{\text{年間汚水処理水量 (m³)}} \times 100$
水洗化率 (%)	96.3	96.2	95.9	95.5	95.2	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口(人)}}{\text{現在処理区域内人口 (人)}} \times 100$

(k) 経営の効率性

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令和)
使用料単価 (円/㎡)	171.87	171.34	171.03	170.63	170.55	$\frac{\text{使用料収入 (千円)} \times 1,000}{\text{年間有収水量 (m³)}}$
汚水処理原価 (円/㎡)	153.25	147.40	144.78	138.68	143.24	$\frac{\text{汚水処理費 (千円)} \times 1,000}{\text{年間有収水量 (m³)}}$
汚水処理原価 (維持管理費) (円/㎡)	83.47	75.24	74.71	71.65	75.70	$\frac{\text{汚水処理費 (維持管理費) (千円)} \times 1,000}{\text{年間有収水量 (m³)}}$
汚水処理原価 (資本費) (円/㎡)	69.77	72.15	70.08	67.03	67.55	$\frac{\text{汚水処理費 (資本費) (千円)} \times 1,000}{\text{年間有収水量 (m³)}}$

式 元 年 度)	説明
$\frac{119,390}{146,588} \times 100$	事業の整備状況を表すものである。
$\frac{3,043}{5,462} \times 100$	全体計画に対しての進捗状況を表すものである。
—	一般家庭において1ヶ月当たり20m ³ 使用した場合に下水道使用料として徴収される金額である。
$\frac{119,390}{3,043}$	処理区域面積1ha当たりの処理区域内人口を表したものである。

式 元 年 度)	説明
$\frac{32,026,988}{123,453,955} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度合を示している。
$\frac{44.45}{689} \times 100$	法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度合を示している。
$\frac{2.49}{689} \times 100$	当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。

式 元 年 度)	説明
$\frac{49,921}{94,129} \times 100$	施設がどの程度利用されているのかを示す。
$\frac{12,301,158}{17,800,691} \times 100$	有収率が高いほど使用料徴収の対象とできない不明水が少なく効率的であるといえることができる。
$\frac{114,986}{119,390} \times 100$	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水を処理している人口の割合である。

式 元 年 度)	説明
$\frac{2,114,244}{12,301,158} \times 1,000$	有収水量1m ³ 当たりの使用料収入であり、使用料の水準を示す。
$\frac{1,885,096}{12,301,158} \times 1,000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理費であり、その水準を示す。
$\frac{1,026,820}{12,301,158} \times 1,000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理費（維持管理費）であり、その水準を示す。
$\frac{858,276}{12,301,158} \times 1,000$	有収水量1m ³ 当たりの汚水処理費（資本費）であり、その水準を示す。

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令 和
(%) 経費回収率	112.2	116.2	118.1	123.0	119.1	$\frac{\text{使用料収入 (千円)}}{\text{汚水処理費 (千円)}} \times 100$
(%) 経費回収率 (維持管理費)	205.9	227.7	228.9	238.1	225.3	$\frac{\text{使用料収入 (千円)}}{\text{汚水処理費 (維持管理費) (千円)}} \times 100$
(円/人) 処理区域内人口 1 人当たりの管理運 営費 (汚水分)	15,789	15,132	14,912	14,287	14,733	$\frac{\text{管理運営費 (汚水分) (千円)}}{\text{現在処理区域内人口 (人)}} \times 1,000$
(円/人) 処理区域内人口 1 人当たりの維持管 理費 (汚水分)	8,601	7,725	7,694	7,382	7,786	$\frac{\text{維持管理費 (汚水分) (千円)}}{\text{現在処理区域内人口 (人)}} \times 1,000$
(円/人) 処理区域内人口 1 人当たりの資本費 (汚水分)	7,189	7,407	7,217	6,905	6,948	$\frac{\text{資本費 (汚水分) (千円)}}{\text{現在処理区域内人口 (人)}} \times 1,000$
(人/人) 職員 1 人当たりの 処理区域内人口	1,613	1,560	1,508	1,574	1,522	$\frac{\text{現在処理区域内人口 (人)}}{\text{職員数 (人)}}$ (注8)
(%) 職員給与費対営業 収益	17.5	18.1	18.9	18.0	18.9	$\frac{\text{職員給与費 (千円)}}{\text{営業収益－受託工事収益 (千円)}} \times 100$

注8 … 再任用職員を含まない。

(ウ) 財政状況の健全性

項目	令和 元年度	平成 30年度	平成 29年度	平成 28年度	平成 27年度	算 (令 和
(%) 総収支比率	108.0	109.0	109.9	111.6	109.4	$\frac{\text{総収益 (千円)}}{\text{総費用 (千円)}} \times 100$
(%) 経常収支比率	108.0	109.1	110.1	111.6	109.4	$\frac{\text{経常収益 (千円)}}{\text{経常費用 (千円)}} \times 100$
(%) 累積欠損金比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	$\frac{\text{当年度未処理欠損金 (千円)}}{\text{営業収益－受託工事収益 (千円)}} \times 100$
(%) 事業別資金不足比 率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	$\frac{\text{資金不足額 (千円)}}{\text{営業収益－受託工事収益 (千円)}} \times 100$
(%) 企業債残高対事業 規模比率	624.2	655.8	657.7	641.0	661.3	$\frac{\text{企業債現在高－一般会計負担額 (千円)}}{\text{営業収益－受託工事収益－雨水処理負担金 (千円)}} \times 100$
(%) 利子負担率	0.9	1.0	1.1	1.3	1.5	$\frac{\text{支払利息＋企業債取扱諸費 (千円)}}{\text{企業債＋長期借入金＋一時借入金 (千円)}} \times 100$
(%) 自己資本構成比率	68.6	67.7	67.0	65.6	65.2	$\frac{\text{資本合計＋繰延収益 (千円)}}{\text{負債・資本合計 (千円)}} \times 100$
(%) 固定資産対長期資 本比率	98.4	98.9	99.5	100.0	100.4	$\frac{\text{固定資産 (千円)}}{\text{資本合計＋固定負債＋繰延収益 (千円)}} \times 100$
(%) 流動比率	165.8	139.8	117.5	101.3	85.2	$\frac{\text{流動資産 (千円)}}{\text{流動負債 (千円)}} \times 100$
(千円/人) 処理区域内人口 1 人当たりの地方債 現在高	261	264	270	278	282	$\frac{\text{地方債現在高 (千円)}}{\text{現在処理区域内人口 (人)}}$

式 元 年 度)	説明
$\frac{2,114,244}{1,885,096} \times 100$	汚水処理に要した費用に対する、使用料による回収程度を示す指標である。
$\frac{2,114,244}{1,026,820} \times 100$	汚水処理（維持管理費）に要した費用に対する、使用料による回収程度を示す指標である。
$\frac{1,885,096}{119,390} \times 1,000$	現在処理区域内人口1人あたりに係る管理運営費（維持管理費と資本費の合計）である。
$\frac{1,026,820}{119,390} \times 1,000$	現在処理区域内人口1人あたりに係る維持管理費である。
$\frac{858,276}{119,390} \times 1,000$	現在処理区域内人口1人あたりに係る資本費である。
$\frac{119,390}{74}$	処理区域内人口を職員数で除したものである。
$\frac{512,547}{(2,934,875 - 0)} \times 100$	営業収益に対する職員給与費の割合である。 営業収益が職員にどの程度分配されているかを示している。

式 元 年 度)	説明
$\frac{6,004,014}{5,558,999} \times 100$	総収益と総費用の比率を表したものである。 100%未満であると総収支が赤字であることを示している。
$\frac{6,001,640}{5,558,750} \times 100$	経常収益と経常費用の比率を表したものである。 100%未満であると経常収支が赤字であることを示している。
$\frac{0}{(2,934,875 - 0)} \times 100$	営業収益に対する累積欠損金の状況を表す指標である。
$\frac{0}{(2,934,875 - 0)} \times 100$	事業別に算出した資金の不足額と営業収益（受託工事収益を除く）の比率である。
$\frac{(31,162,896 - 17,964,976)}{(2,934,875 - 0 - 820,568)} \times 100$	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。
$\frac{(295,129 + 0)}{(31,162,896 + 0 + 0)} \times 100$	有利子の負債に対する支払利息の割合である。 利子負担率が高くなるとその後の経営を圧迫する要因の一つとなる。
$\frac{(21,608,450 + 46,852,139)}{99,781,492} \times 100$	総資本に占める資本の割合であり、財政状況の長期的な安全性を見る指標である。
$\frac{95,862,162}{(21,608,450 + 28,957,218 + 46,852,139)} \times 100$	資金が長期的拘束される固定資産が、どの程度資本や企業債によって調達されているかを示したものである。100%以上の場合、不良債務発生の原因となる。
$\frac{3,919,330}{2,363,685} \times 100$	短期債務に対して応ずるべき流動資産が十分にあるかどうかを示し、大きいほど支払能力があることを示す。
$\frac{31,162,896}{119,390}$	地方債現在高を処理区域内人口で除したものである。

2 損益計算書

科目	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
	円	%	円	%	円	%
事業収益	6,004,013,603	100.0	5,889,121,890	100.0	5,645,269,450	100.0
営業収益	2,934,874,967	48.9	2,870,923,521	48.8	2,894,587,172	51.3
下水道使用料	2,114,243,634	35.2	2,112,622,223	35.9	2,125,510,254	37.7
他会計負担金	820,568,133	13.7	758,186,498	12.9	768,079,818	13.6
その他営業収益	63,200	0.0	114,800	0.0	997,100	0.0
営業外収益	3,066,764,467	51.1	3,017,805,669	51.2	2,750,406,705	48.7
受取利子及び配当金	829,625	0.0	990,374	0.0	1,218,232	0.0
他会計負担金	683,940,344	11.4	675,413,005	11.4	672,405,935	11.9
他会計補助金	202,005,918	3.4	198,692,509	3.4	199,732,327	3.6
工事負担金	0	0.0	734,400	0.0	—	—
長期前受金戻入	2,111,755,138	35.2	2,078,581,778	35.3	1,812,949,392	32.1
雑収益	68,233,442	1.1	63,393,603	1.1	64,100,819	1.1
特別利益	2,374,169	0.0	392,700	0.0	275,573	0.0
固定資産売却益	—	—	—	—	—	—
過年度損益修正益	2,374,169	0.0	392,700	0.0	275,573	0.0
事業費用	5,558,999,000	100.0	5,400,465,044	100.0	5,138,673,016	100.0
営業費用	5,246,233,128	94.4	5,055,247,046	93.6	4,743,003,497	92.3
管渠費	136,672,299	2.5	141,024,727	2.6	138,708,828	2.7
ポンプ場費	264,372,989	4.8	204,898,393	3.8	214,334,857	4.2
処理場費	741,907,194	13.3	655,110,156	12.1	646,809,949	12.6
萩原団地汚水処理施設費	4,973,183	0.1	4,838,517	0.1	5,043,069	0.1
総係費	204,362,314	3.7	208,745,626	3.9	206,649,132	4.0
減価償却費	3,411,465,246	61.4	3,451,978,285	63.9	3,398,462,993	66.1
資産減耗費	482,479,903	8.6	388,651,342	7.2	132,994,669	2.6
営業外費用	312,516,831	5.6	344,667,832	6.4	384,901,958	7.5
支払利息及び企業債取扱諸費	295,129,486	5.3	331,936,830	6.2	373,372,467	7.3
雑支出	17,387,345	0.3	12,731,002	0.2	11,529,491	0.2
特別損失	249,041	0.0	550,166	0.0	10,767,561	0.2
固定資産売却損	—	—	—	—	4,886,070	0.1
過年度損益修正損	249,041	0.0	550,166	0.0	5,881,491	0.1
当年度純損益	445,014,603	—	488,656,846	—	506,596,434	—

平成28年度		平成27年度	
金 額	構成比率	金 額	構成比率
円	%	円	%
5,676,639,160	100.0	5,661,367,372	100.0
2,951,283,247	52.0	2,906,837,269	51.3
2,130,623,170	37.5	2,135,947,059	37.7
820,505,277	14.5	770,783,910	13.6
154,800	0.0	106,300	0.0
2,725,233,003	48.0	2,754,176,736	48.7
1,235,530	0.0	2,327,573	0.0
664,353,815	11.7	672,772,158	11.9
198,143,302	3.5	200,380,917	3.5
—	—	—	—
1,788,080,829	31.5	1,853,948,493	32.8
73,419,527	1.3	24,747,595	0.5
122,910	0.0	353,367	0.0
—	—	283,234	0.0
122,910	0.0	70,133	0.0
5,088,653,122	100.0	5,175,067,562	100.0
4,644,898,419	91.3	4,661,077,163	90.1
136,232,646	2.7	172,620,868	3.4
199,050,978	3.9	193,203,826	3.7
611,083,778	12.0	618,120,716	12.0
5,495,652	0.1	5,528,810	0.1
194,824,995	3.9	197,680,446	3.8
3,354,698,912	65.9	3,332,384,535	64.4
143,511,458	2.8	141,537,962	2.7
441,553,357	8.7	513,839,237	9.9
431,542,302	8.5	503,991,846	9.7
10,011,055	0.2	9,847,391	0.2
2,201,346	0.0	151,162	0.0
409,830	0.0	—	—
1,791,516	0.0	151,162	0.0
587,986,038	—	486,299,810	—

3 資本的收入・支出及び補てん財源内訳

科目	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
	円	%	円	%	円	%
資本的收入（税込）	4,073,097,993	100.0	3,367,398,387	100.0	3,077,737,398	100.0
（うち翌年度繰越工事財源）	(1,204,007,114)		(877,259,747)		(446,855,941)	
企業債	1,690,700,000	41.5	1,343,900,000	39.9	1,143,500,000	37.1
他会計出資金	359,649,998	8.8	401,680,284	11.9	420,090,089	13.6
国庫補助金	1,993,172,965	49.0	1,583,942,477	47.1	1,464,627,071	47.6
受益者負担金	29,575,030	0.7	28,046,030	0.8	44,640,130	1.5
固定資産売却代金	—	—	9,829,596	0.3	4,880,108	0.2
資本の支出（税込）	5,986,268,227	100.0	5,097,567,972	100.0	4,963,309,608	100.0
建設改良費	3,771,162,760	63.0	2,865,742,032	56.2	2,730,466,520	55.0
管渠事業費	2,488,823,604	41.6	1,683,905,187	33.0	1,813,567,335	36.6
処理場事業費	1,258,333,776	21.0	1,157,210,277	22.7	914,087,346	18.4
受益者負担金徴収事務費	577,756	0.0	576,877	0.0	624,240	0.0
固定資産購入費	23,427,624	0.4	24,049,691	0.5	2,187,599	0.0
企業債償還金	2,215,105,467	37.0	2,231,818,080	43.8	2,232,836,338	45.0
投資	—	—	7,860	0.0	6,750	0.0
資本的收入不足額（税込）※	3,117,177,348	—	2,607,429,332	—	2,332,428,151	—
消費税及び地方消費税資本の 収支調整額	119,692,030	—	78,480,898	—	79,034,287	—
繰越工事資金	877,259,747	—	446,855,941	—	253,786,165	—
減債積立金	200,000,000	—	200,000,000	—	200,000,000	—
建設改良積立金	190,000,000	—	100,000,000	—	100,000,000	—
損益勘定留保資金	1,730,225,571	—	1,782,092,493	—	1,699,607,699	—

※資本的收入（翌年度繰越工事財源を除く）が資本の支出に不足する額

平成28年度		平成27年度	
金 額	構成比率	金 額	構成比率
円	%	円	%
3,807,879,877	100.0	4,091,276,716	100.0
(253,786,165)		(146,366,330)	
1,572,600,000	41.3	1,524,200,000	37.3
363,787,310	9.6	409,419,019	10.0
1,829,034,489	48.0	2,110,435,931	51.6
42,457,970	1.1	47,125,100	1.1
108	0.0	96,666	0.0
5,761,025,206	100.0	6,652,298,909	100.0
3,574,968,078	62.1	4,528,455,373	68.1
2,006,021,477	34.9	1,861,274,621	28.0
1,566,732,267	27.2	2,649,492,278	39.8
637,200	0.0	860,321	0.0
1,577,134	0.0	16,828,153	0.3
2,186,048,728	37.9	2,123,843,536	31.9
8,400	0.0	—	—
2,206,931,494	—	2,707,388,523	—
113,656,295	—	143,853,368	—
146,366,330	—	453,431,921	—
161,964,000	—	434,887,000	—
100,000,000	—	100,000,000	—
1,684,944,869	—	1,575,216,234	—

4 貸借対照表

科目	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
	円	%	円	%	円	%
固定資産	95,862,162,423	96.1	96,067,864,646	96.1	97,084,553,783	96.7
有形固定資産	95,842,392,550	96.1	96,062,847,953	96.1	97,083,178,338	96.7
土地	2,529,710,727	2.6	2,528,527,280	2.5	2,518,546,890	2.5
建物	2,115,879,679	2.1	2,193,031,123	2.2	2,265,445,111	2.3
構築物	76,506,739,247	76.7	77,976,851,659	78.0	78,717,373,739	78.4
機械及び装置	12,792,578,034	12.8	12,116,781,883	12.1	13,189,801,950	13.1
車両運搬具	3,859,507	0.0	4,449,613	0.0	3,988,340	0.0
工具、器具及び備品	7,910,649	0.0	9,028,358	0.0	10,515,861	0.0
建設仮勘定	1,885,714,707	1.9	1,234,178,037	1.3	377,506,447	0.4
無形固定資産	19,707,313	0.0	4,954,133	0.0	1,320,745	0.0
地役権	1,960,763	0.0	2,435,996	0.0	1,320,745	0.0
ソフトウェア	17,746,550	0.0	2,518,137	0.0	—	—
投資	62,560	0.0	62,560	0.0	54,700	0.0
預託金	62,560	0.0	62,560	0.0	54,700	0.0
流動資産	3,919,329,472	3.9	3,909,734,059	3.9	3,333,495,119	3.3
現金預金	2,228,868,471	2.2	2,604,489,636	2.6	2,340,324,278	2.3
未収金	464,094,904	0.5	442,684,384	0.4	537,256,113	0.5
貸倒引当金	△ 13,377,913	—	△ 13,814,032	—	△ 13,977,513	—
前払費用	242,782	0.0	325,041	0.0	242,041	0.0
前払金	1,239,501,228	1.2	876,049,030	0.9	469,650,200	0.5
資産合計	99,781,491,895	100.0	99,977,598,705	100.0	100,418,048,902	100.0
	円	%	円	%	円	%
固定負債	28,957,217,654	29.0	29,472,535,687	29.5	30,344,745,648	30.3
企業債	28,956,547,920	29.0	29,472,195,987	29.5	30,344,426,648	30.3
引当金	669,734	0.0	339,700	0.0	319,000	0.0
流動負債	2,363,685,285	2.4	2,797,151,180	2.8	2,836,707,371	2.8
企業債	2,206,348,037	2.2	2,215,105,437	2.2	2,230,792,856	2.2
未払金	93,189,180	0.2	529,449,121	0.6	551,295,501	0.6
引当金	42,192,000	0.0	41,638,000	0.0	43,158,000	0.0
預り金	21,956,068	0.0	10,958,622	0.0	11,461,014	0.0
繰延収益	46,852,138,839	47.0	46,904,941,692	46.9	47,330,388,854	47.1
長期前受金	46,852,138,839	47.0	46,904,941,692	46.9	47,330,388,854	47.1
再評価積立金	11,390,422	0.0	11,761,551	0.0	11,988,765	0.0
受益者負担金	1,816,417,905	1.8	1,857,518,317	1.9	1,900,629,664	1.9
国庫補助金	41,698,577,889	41.8	41,821,599,537	41.8	42,285,637,329	42.1
県補助金	34,813,138	0.1	41,412,993	0.0	48,488,067	0.0
受贈財産評価額	3,290,939,485	3.3	3,172,649,294	3.2	3,083,645,029	3.1
資本金	17,628,570,063	17.7	16,968,920,065	17.0	16,266,155,776	16.2
剰余金	3,979,880,054	3.9	3,834,050,081	3.8	3,640,051,253	3.6
資本剰余金	1,281,517,261	1.3	1,280,701,891	1.3	1,275,359,909	1.3
受益者負担金	75,991,850	0.1	75,991,850	0.1	77,075,855	0.1
国庫補助金	613,058,665	0.6	612,243,295	0.6	608,688,891	0.6
県補助金	21,090,762	0.0	21,090,762	0.0	21,090,762	0.0
受贈財産評価額	571,375,984	0.6	571,375,984	0.6	568,504,401	0.6
利益剰余金	2,698,362,793	2.6	2,553,348,190	2.5	2,364,691,344	2.3
負債資本合計	99,781,491,895	100.0	99,977,598,705	100.0	100,418,048,902	100.0

平成28年度		平成27年度	
金 額	構成比率	金 額	構成比率
円	%	円	%
96,775,943,061	97.1	96,847,408,283	98.0
96,774,531,718	97.1	96,845,377,425	98.0
2,526,488,435	2.5	2,525,948,810	2.6
2,356,165,857	2.4	2,235,064,147	2.3
77,979,779,489	78.2	78,572,629,353	79.5
13,255,300,021	13.3	12,862,790,107	13.0
3,290,347	0.0	4,012,132	0.0
13,101,736	0.0	15,767,022	0.0
640,405,833	0.7	629,165,854	0.6
1,363,393	0.0	1,991,308	0.0
1,363,393	0.0	1,991,308	0.0
—	—	—	—
47,950	0.0	39,550	0.0
47,950	0.0	39,550	0.0
2,929,308,048	2.9	2,002,537,379	2.0
2,256,496,159	2.3	1,392,275,994	1.4
433,614,961	0.4	480,192,607	0.5
△ 14,878,807	—	△ 16,547,657	—
330,761	0.0	250,105	0.0
253,744,974	0.2	146,366,330	0.1
99,705,251,109	100.0	98,849,945,662	100.0
円	%	円	%
31,399,708,842	31.5	32,086,386,570	32.4
31,399,708,842	31.5	32,086,386,570	32.4
—	—	—	—
2,891,214,457	2.9	2,350,801,335	2.4
2,264,847,000	2.3	2,191,618,000	2.2
567,165,185	0.6	105,862,288	0.1
39,382,000	0.0	40,105,000	0.1
19,820,272	0.0	13,216,047	0.0
46,436,602,182	46.6	46,387,345,102	46.9
46,436,602,182	46.6	46,387,345,102	46.9
14,078,232	0.0	15,664,288	0.0
1,923,823,708	1.9	1,949,107,043	2.0
42,616,882,820	42.8	42,590,390,953	43.0
55,116,818	0.1	61,560,317	0.1
1,826,700,604	1.8	1,770,622,501	1.8
15,584,101,687	15.6	14,685,046,821	14.9
3,393,623,941	3.4	3,340,365,834	3.4
1,273,565,031	1.3	1,273,122,072	1.3
77,075,855	0.1	77,048,630	0.1
608,688,891	0.6	608,688,891	0.6
21,090,762	0.0	21,090,762	0.0
566,709,523	0.6	566,293,789	0.6
2,120,058,910	2.1	2,067,243,762	2.1
99,705,251,109	100.0	98,849,945,662	100.0

5 汚水処理原価及び使用料単価

年度 項目		令和元年度		平成30年度		平成29年度		
有 収 水 量 (A)		12, 301, 158 m ³		12, 329, 737 m ³		12, 427, 512 m ³		
汚 水 処 理 原 価		事業費 (B) 千円 1, 885, 096	原価 (B/A×1000) 円/m ³ 153. 25	事業費 (B) 千円 1, 817, 379	原価 (B/A×1000) 円/m ³ 147. 40	事業費 (B) 千円 1, 799, 286	原価 (B/A×1000) 円/m ³ 144. 78	
内 訳	維 持 管 理 費	1, 026, 820	83. 47	927, 749	75. 24	928, 415	74. 71	
		管渠費	70, 956	5. 77	76, 274	6. 19	74, 120	5. 96
		ポンプ場費	114, 489	9. 31	87, 213	7. 07	88, 674	7. 14
		処理場費	640, 818	52. 09	559, 831	45. 40	564, 483	45. 42
		その他	200, 557	16. 30	204, 431	16. 58	201, 138	16. 18
	資 本 費	858, 276	69. 77	889, 630	72. 15	870, 871	70. 08	
		企業債利息	111, 242	9. 04	125, 336	10. 17	141, 289	11. 37
		減価償却費等	747, 034	60. 73	764, 294	61. 99	729, 582	58. 71
使 用 料 単 価		使用料収入 (C) 千円 2, 114, 244	単価 (C/A×1000) 円/m ³ 171. 87	使用料収入 (C) 千円 2, 112, 622	単価 (C/A×1000) 円/m ³ 171. 34	使用料収入 (C) 千円 2, 125, 510	単価 (C/A×1000) 円/m ³ 171. 03	

平成28年度		平成27年度	
12,486,827 m ³		12,524,098 m ³	
事業費 (B) 千円	原価 (B/A×1000) 円/m ³	事業費 (B) 千円	原価 (B/A×1000) 円/m ³
1,731,732	138.68	1,793,986	143.24
894,721	71.65	948,036	75.70
74,708	5.98	111,437	8.90
80,159	6.42	85,223	6.80
548,112	43.90	554,154	44.25
191,742	15.36	197,222	15.75
837,011	67.03	845,950	67.55
164,170	13.15	193,452	15.45
672,841	53.88	652,498	52.10
使用料収入 (C) 千円	単価 (C/A×1000) 円/m ³	使用料収入 (C) 千円	単価 (C/A×1000) 円/m ³
2,130,623	170.63	2,135,947	170.55

6 下水道使用料

(1) 下水道使用料金表

(円)

種別		使用水量		料金
水道汚水	一般用	基本料金	10m ³ まで	1,300
		従量料金 (1 m ³ につき)	10m ³ を超え20m ³ まで	155
			20m ³ を超え30m ³ まで	170
			30m ³ を超え50m ³ まで	185
			50m ³ を超え100m ³ まで	200
			100m ³ を超え250m ³ まで	210
			250m ³ を超え500m ³ まで	215
			500m ³ を超え1,000m ³ まで	220
			1,000m ³ を超えるもの	225
	連用給水用	基本料金	10m ³ まで	1,300
		従量料金 (1 m ³ につき)	10m ³ を超えるもの	155
	公衆浴場用	基本料金	10m ³ まで	1,300
		従量料金 (1 m ³ につき)	10m ³ を超え20m ³ まで	155
			20m ³ を超えるもの	36
井戸汚水	一般用	従量料金 (1 m ³ につき)	20m ³ まで	155
			20m ³ を超え30m ³ まで	170
			30m ³ を超え50m ³ まで	185
			50m ³ を超え100m ³ まで	200
			100m ³ を超え250m ³ まで	210
			250m ³ を超え500m ³ まで	215
			500m ³ を超え1,000m ³ まで	220
			1,000m ³ を超えるもの	225
	公衆浴場用	従量料金 (1 m ³ につき)		36

※ 消費税及び地方消費税を除く。

(2) 使用料（水道污水）の変遷

(円)

使用水量		昭和36年 1月1日 制定	昭和49年 4月1日 改定	昭和53年 4月1日 改定	昭和56年 12月1日 改定	昭和61年 6月1日 改定	平成4年 6月1日 改定	平成8年 4月1日 改定	平成15年 10月1日 改定	平成18年 6月1日 改定
基本 料金	10m ³ まで	水道料金 の56% (以下参照)	260	350	450	550	650	760	1,100	1,300
従量 料金	10m ³ を超え20m ³ まで		28	38	49	61	73	86	125	155
	20m ³ を超え30m ³ まで		30	41	53	67	81	96	140	170
	30m ³ を超え50m ³ まで		30	41	57	73	89	106	155	185
	50m ³ を超え100m ³ まで		30	41	60	79	97	117	170	200
	100m ³ を超え250m ³ まで		32	44	63	85	106	129	175	210
	250m ³ を超え500m ³ まで		32	44	66	90	114	140	180	215
	500m ³ を超え1,000m ³ まで		32	44	68	94	122	151	185	220
	1,000m ³ を超えるもの		32	44	69	97	130	162	190	225

※ 消費税及び地方消費税を除く。

水道料金									
用途	昭和35年6月18日改定			昭和40年10月4日改定			昭和44年9月1日改定		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
家事用	10m ³	155	18	10m ³	220	26	10m ³	310	33
営業用	10m ³	165	20	10m ³	234	28	10m ³	310	38
共用	5m ³	65	14	5m ³	92	20	5m ³	130	28
公衆用1種	50m ³	650	14	50m ³	923	20	50m ³	1,300	1万m ³ まで 29
〃 2種	10,000m ³	130,000	13.5	10,000m ³	184,600	19			1万m ³ を超えるもの 28
工業用1種	100m ³	1,550	16.5	100m ³	2,201	23	100m ³	3,100	32
〃 2種	1m ³	1,550	15.5	1m ³	22	22	10,000m ³	310,000	31
銭湯用	100m ³	1,100	13	100m ³	1,562	18	100m ³	2,200	23
船舶用	1m ³	30	30	1m ³	43	43	1m ³	43	43
特別用	10m ³	400	40	10m ³	568	57	10m ³	800	80
観賞用	10m ³	800	80	10m ³	1,136	114	—	—	—

旧楠町

(円)

使用水量		平成16年 10月31日 まで
基本料金	5m ³ まで	750
従量料金	5m ³ を超え20m ³ まで	125
	20m ³ を超え30m ³ まで	135
	30m ³ を超え40m ³ まで	145
	40m ³ を超え50m ³ まで	155
	50m ³ を超え100m ³ まで	165
	100m ³ を超えるもの	175

※ 消費税及び地方消費税を除く。

(3) 収納状況（水道污水）（税込）

（円）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
調定金額	2,612,190,351	2,614,986,384	2,631,471,799	2,641,458,412	2,637,649,493
現年	2,211,723,787	2,209,933,329	2,224,500,447	2,226,831,752	2,224,798,131
滞納	400,466,564	405,053,055	406,971,352	414,626,660	412,851,362
収納金額	2,201,481,996	2,211,797,205	2,223,311,712	2,232,059,231	2,217,836,440
現年	1,811,529,894	1,817,380,496	1,827,124,679	1,827,996,514	1,817,623,549
滞納	389,952,102	394,416,709	396,187,033	404,062,717	400,212,891
収納率	84.28%	84.58%	84.49%	84.50%	84.08%
現年	81.91%	82.24%	82.14%	82.09%	81.70%
滞納	97.37%	97.37%	97.35%	97.45%	96.94%

(4) 収納状況（井戸污水）（税込）

（円）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
調定金額	96,354,288	81,098,399	81,593,750	85,251,419	93,509,131
現年	85,760,760	71,698,660	71,050,616	74,241,252	82,024,660
滞納	10,593,528	9,399,739	10,543,134	11,010,167	11,484,471
収納金額	82,809,732	70,494,686	72,066,930	74,566,621	82,348,837
現年	72,237,049	61,149,977	61,729,907	63,921,247	71,385,206
滞納	10,572,683	9,344,709	10,337,023	10,645,374	10,963,631
収納率	85.94%	86.92%	88.32%	87.47%	88.07%
現年	84.23%	85.29%	86.88%	86.10%	87.03%
滞納	99.80%	99.41%	98.05%	96.69%	95.46%

7 受益者負担金

(1) 負担金額

負担区の名称	単位負担金の額
東部負担区	300円
西部負担区	300円
楠負担区	400円

(2) 賦課状況

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
賦課対象件数	561件	392件	437件	485件	528件
賦課対象面積	11.96ha	10.56ha	14.64ha	13.74ha	20.20ha

(3) 収納状況

(円)

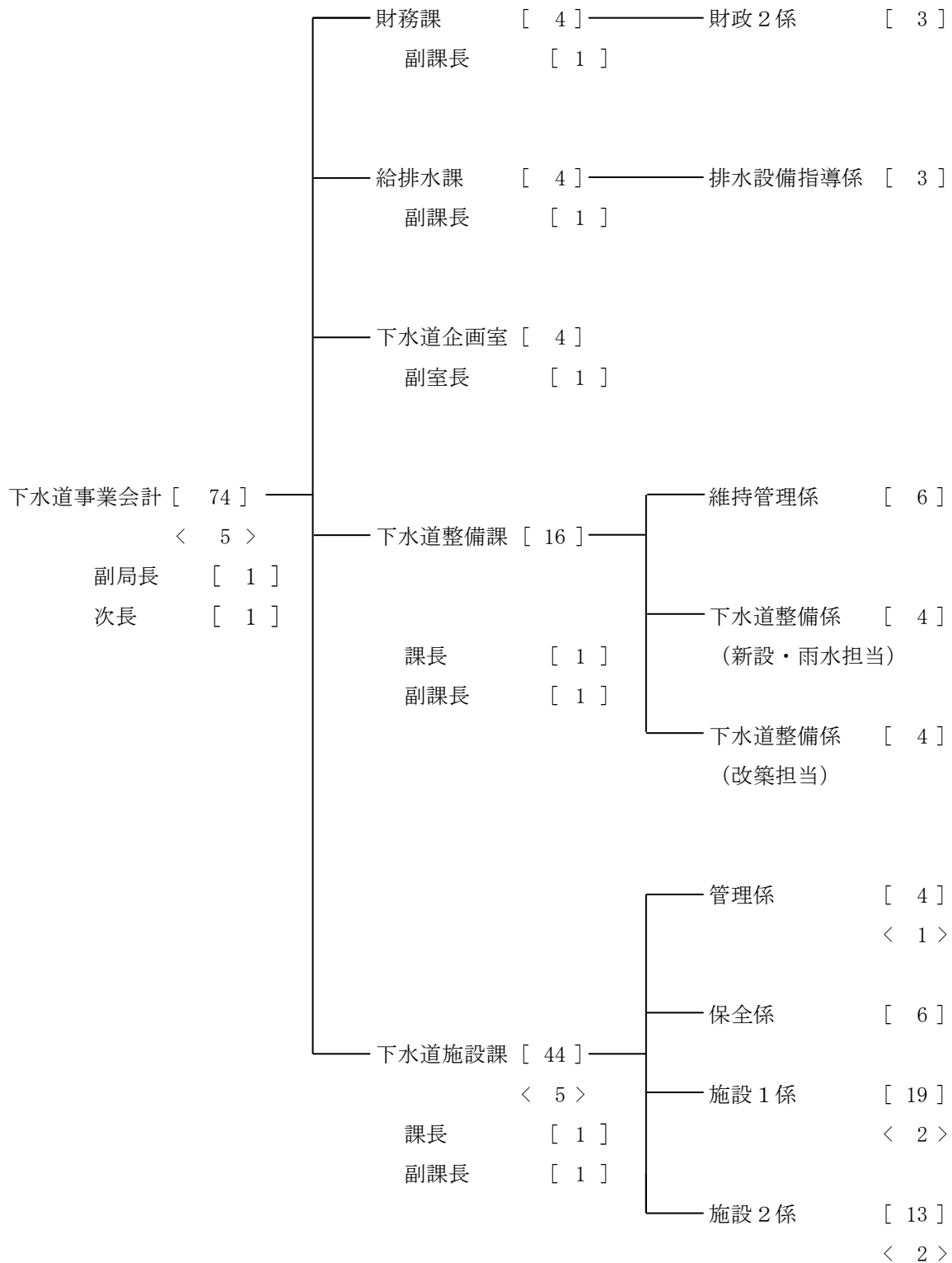
	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
調定金額	30,289,700	29,493,390	47,873,790	47,699,370	54,655,050
現年	29,112,110	26,988,870	44,138,060	41,241,650	44,958,030
滞納	1,177,590	2,504,520	3,735,730	6,457,720	9,697,020
収納金額	29,575,030	28,046,030	44,640,130	42,457,970	47,125,100
現年	29,085,590	26,860,970	43,592,620	40,576,620	43,899,600
滞納	489,440	1,185,060	1,047,510	1,881,350	3,225,500
収納率	97.64%	95.09%	93.25%	89.01%	86.22%
現年	99.91%	99.53%	98.76%	98.39%	97.65%
滞納	41.56%	47.32%	28.04%	29.13%	33.26%

そ の 他

- 1 機構図
 - 2 事務分掌
 - 3 職員構成
 - 4 参考資料
- (1) 宇部市水道料金表

1 機構図

令和2年3月31日現在（人）



※ < >は再任用職員数で外数

2 事務分掌

下水道事業会計

財務課

財政2係

- 一 下水道事業の予算及び決算に関すること。
- 一 下水道事業の予算の実施計画、資金計画及びその他財政計画に関すること。
- 一 下水道事業の企業債の申請及び一時借入金に関すること。
- 一 下水道事業の現金及び有価証券の出納並びに保管に関すること。
- 一 下水道事業の経理及び業務状況の報告に関すること。
- 一 公共下水道整備事業基金に関すること。

給排水課

排水設備指導係

- 一 排水設備工事店の指定及び登録に関すること。
- 一 排水設備責任技術者の認定及び登録に関すること。
- 一 排水設備の調査、設置指導及び検査に関すること。
- 一 除害施設の調査及び設置指導に関すること。
- 一 下水道排水設備整備資金の利子補給に関すること。
- 一 水洗便所改造資金貸付金償還金の収納整理に関すること。

下水道企画室

- 一 文書の受発及び整理保存に関すること。
- 一 公共下水道の計画に関すること。
- 一 公共下水道事業の経営の企画及び調査研究に関すること。
- 一 宇部・阿知須公共下水道組合に関すること。
- 一 室の事務改善に関すること。
- 一 室の庶務に関すること。
- 一 所管に属する車両の維持管理に関すること。

下水道整備課

維持管理係

- 一 文書の受発及び整理保存に関すること。
- 一 下水道管渠の管理、維持及び補修に関すること。
- 一 下水道事業受益者負担金に関すること。
- 一 下水道用地の管理に関すること。
- 一 公共下水道台帳の調製に関すること。
- 一 汚水枳及び物件設置に関すること。
- 一 開発行為の審査に関すること。
- 一 課の事務改善に関すること。
- 一 課の庶務に関すること。
- 一 所管に属する車両の維持管理に関すること。

下水道整備係

- 一 公共下水道の工事にに関すること。
- 一 水洗便所の普及促進に関すること。

下水道施設課

管理係

- 一 文書の受発及び整理保存に関すること。
- 一 下水道施設（管渠を除く。）の庶務に関すること。
- 一 公共下水道の水質検査及び調査に関すること。
- 一 課の事務改善に関すること。
- 一 所管に属する車両の維持管理に関すること。

保全係

- 一 下水道施設（管渠を除く。）の営繕に関すること。

施設1係

- 一 下水道施設（管渠を除く。）の管理に関すること。

施設2係

- 一 下水道施設（管渠を除く。）の管理に関すること。

3 職員構成

(1) 年齢別職員構成

令和2年3月31日現在

年齢別 \ 職種	一般行政職等		技能労務職		合 計	構成比率
	職員数	構成比率	職員数	構成比率		
	人	%	人	%	人	%
20歳未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20歳以上 25歳未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
25歳以上 30歳未満	2	4.3	0	0.0	2	2.7
30歳以上 35歳未満	1	2.2	2	7.1	3	4.1
35歳以上 40歳未満	7	15.2	4	14.3	11	14.9
40歳以上 45歳未満	12	26.1	10	35.7	22	29.7
45歳以上 50歳未満	10	21.7	0	0.0	10	13.4
50歳以上 55歳未満	6	13.0	5	17.9	11	14.9
55歳以上 60歳未満	8	17.5	5	17.9	13	17.6
60歳以上	0	0.0	2	7.1	2	2.7
合 計	46	100.0	28	100.0	74	100.0

※ 再任用職員を除く

(2) 勤続年数別職員構成

令和2年3月31日現在

年数別 \ 職種	一般行政職等		技能労務職		合 計	構成比率
	職員数	構成比率	職員数	構成比率		
	人	%	人	%	人	%
1年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
1年以上 3年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3年以上 5年未満	4	8.7	0	0.0	4	5.4
5年以上 10年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10年以上 15年未満	3	6.5	3	10.7	6	8.1
15年以上 20年未満	6	13.0	11	39.3	17	23.0
20年以上 25年未満	7	15.3	3	10.7	10	13.5
25年以上 30年未満	17	37.0	0	0.0	17	23.0
30年以上 35年未満	7	15.2	3	10.7	10	13.5
35年以上	2	4.3	8	28.6	10	13.5
合 計	46	100.0	28	100.0	74	100.0

※ 再任用職員を除く

4 参考資料

(1) 宇部市水道料金表

メーター口径 及び用途	基本料金 (1ヶ月につき)	従量料金 (1 m ³ につき)		
		第 1 段	第 2 段	第 3 段
13 mm	10m ³ まで 1,130 円	10m ³ を超え 20m ³ まで 168 円	20m ³ を超え 100m ³ まで 202 円	100m ³ を 超えるもの 244 円
20 mm	10m ³ まで 1,360 円			
25 mm	10m ³ まで 1,910 円			
30 mm	2,750 円	20m ³ まで 168 円	20m ³ を超え 100m ³ まで 202 円	100m ³ を 超えるもの 244 円
40 mm	5,000 円			
50 mm	10,000 円			
75 mm	24,600 円			
100 mm	50,400 円			
150 mm	144,000 円			
200 mm	303,000 円			
250 mm	547,000 円			
連用給水用	10m ³ まで 1,130 円	10m ³ を超えるもの 142 円		
公衆浴場用	各メーター口径 基本料金	メーター口径25mm以下のとき 10m ³ を超え20m ³ まで 168 円		20m ³ を 超えるもの 70 円
		メーター口径30mm以下のとき 20m ³ まで 168 円		

※ 消費税及び地方消費税を除く。

令和元年度 宇部市下水道事業年報

令和2年9月発行

宇部市上下水道局

〒755-0022 宇部市神原町一丁目8番3号

TEL 0836(21)2171 FAX 0836(21)2172

E-mail: suisui@city.ube.yamaguchi.jp
